



施設配置に関する研究

創造工学部
創造工学科

建築・都市環境コース

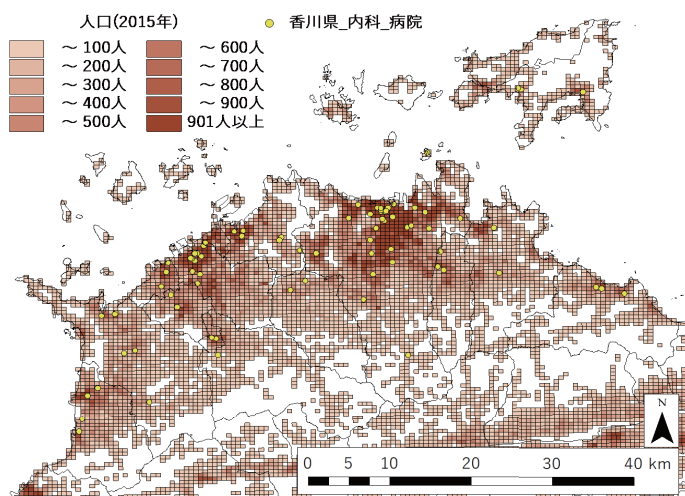
講師

鈴木 達也

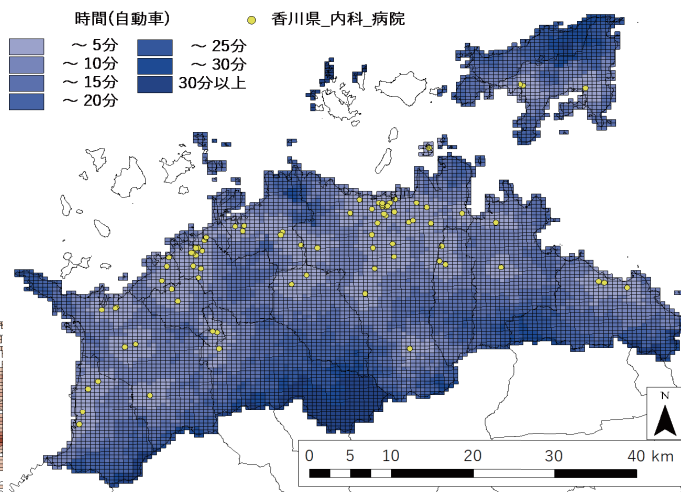
研究シーズの概要

日常生活を送るうえで、自ら外出したり、誰かを招いたり、配達を頼んだりすることで、ヒトやモノの移動が発生しています。この”移動”を定量的に計測し、地域住民の行動を把握することで、地域課題の原因を探ったり、生活の利便性を計測したり、施設の新設や統廃合の計画評価などを行っています。

施設を新設する際には、その用途にふさわしい立地場所を考える必要があります。一方で、これからの時代、今まで使われていた建築物（＝ストック）を活用するために、ふさわしい用途に転用することも求められます。この”ふさわしさ”を数値で示し、計画者や利用者で共有することで、より暮らしやすい地域を実現することができます。



人口分布と内科を標榜している病院の分布



病院までの移動時間の分布

【利用が見込まれる分野】 公共施設の統廃合、公共交通網の再編、空家のストック活用

研究者プロフィール

鈴木 達也 / スズキ タツヤ



メールアドレス suzuki.tatsuya@kagawa-u.ac.jp
 所属学部等 創造工学部 創造工学科 建築・都市環境コース
 職位 講師
 学位 博士(工学)
 研究キーワード 都市解析、最適配置、GIS(地理情報システム)

問い合わせ番号：EN-21-008

本研究に関するお問い合わせは、香川大学産学連携・知的財産センターまで
 直通電話番号：087-832-1672 メールアドレス：ccip-c@kagawa-u.ac.jp